SpiderPlus & Co.

2026年11月19日

会　　社　　名　スパイダープラス株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長　伊藤　謙自
（コード番号：4192、東証グロース）
問い合わせ先　執行役員ＣＦＯ　藤原　　悠
（電話番号：03-6709-2834）

全面刷新したSPIDER+アプリの提供開始について

当社は、建設DXアプリ「SPIDER+（スパイダープラス）」の全面的な刷新を行い、提供開始したことをお知らせします。



新たな「SPIDER+」は、お客様の要望を踏まえたオフラインモードや共同編集機能などの新機能を追加するとともに、操作画面を全面的に見直し、利便性を向上させました。あわせて開発基盤も刷新し、今後の機能追加・改善のスピードと拡張性を高めております。

当社は、刷新した「SPIDER+」を通じて建設現場のさらなる生産性向上に寄与し、既存顧客との取引拡充と新規顧客の獲得を図ることで、中長期的な企業価値の向上につなげてまいります。

新アプリの開発背景や特長などにつきましては、以下の当社プレスリリース抜粋をご参照ください。

SpiderPlus & Co.

プレスリリース抜粋

スパイダープラス、全面刷新したSPIDER+アプリの一般提供開始について

長年培った建設現場の知見をもとに、UIを刷新しUXを向上。
現場の「待ち時間」を減らし、迷わず直感的に使える次世代のSPIDER+へ

スパイダープラス株式会社（本社：東京都港区、代表：伊藤謙自、以下スパイダープラス）は、建設DXアプリ「SPIDER+」について、全面的な刷新を行い、2026年11月17日より一般提供を開始することをお知らせします。

日本全国の建設現場で活用されてきた従来のアプリの基盤を根本から再構築し、操作性や視認性を含めたUIを刷新しUXの大幅な向上をはかりました。新たな基盤への移行は、現場への影響を最小限に抑えられるよう、段階的に進めてまいります。

■ 刷新の背景

SPIDER+は、建設業界のお客様の業務効率化を目的として2011年9月より提供を開始し、15年以上にわたり多くの現場で活用されてきました。長期運用の中で積み重なった技術的な制約を根本から解消するため、スパイダープラスは今回、アプリを土台から再構築することにいたしました。

■ 主な特長

1. 操作応答性の向上と直感的な快適さ

大量の図面や写真データを扱う建設現場において、アプリの動作の重さや遅延は、作業効率を低下させる要因となります。今回の刷新では、重い処理を解消してアプリ全体の応答速度を大幅に改善し、日々の業務における「待ち時間」を減らしました。また、UIを刷新しUXを向上させることで、現場での入力・確認作業をよりスムーズに行えるよう再設計し、直感的な操作感を実現しています。

2. 通信環境に左右されない「オフラインモード」と基本機能の拡充

地下や高所など、通信が不安定な場所での作業時に影響を受けないよう、オフラインモードを追加しました。電波状況を気にすることなく、図面の確認や記録作業をスムーズに行うことが可能です。
また、通信環境のある場所では、iPad・iPhoneで、1つの図面メモを複数人が自動同期しながら同時に書き込める共同編集機能を新たに搭載しました。現場と事務所、あるいは複数の現場担当者間で最新の状況を共有しやすくなり、これまで発生していた確認・待機の手間を削減します。

このほかにも、新アプリで進化したポイントを動画でご紹介しています。



動画 URL：https://youtu.be/tqoA2vf54to?si=35poH-A425AlEVsA



動画 URL：https://youtu.be/BG3BnTa7ucc?si=57FPg6i-whETse43

■ 技術的な取り組み

15 年以上にわたり運用・改修を重ねてきたアプリを、根本から作り直す

スパイダープラスは 15 年以上にわたり従来のアプリの運用・改修を重ねてまいりましたが、今回、根本的に別のアプリとして土台から新たに作り直しました。この背景には、建設業ドメインへの深い理解に基づく的確な技術選定と、AI 駆動開発(AI-Driven Development)による開発プロセスの効率化があります。

スパイダープラスは工事業として創業して以来、建設現場の課題に対する知見を活かして建設 DX 事業を展開してまいりました。この間に蓄積した業界特有の業務知識・現場課題への理解を今回の技術選定に反映し、実務に即した基盤を構築しています。

AI 駆動開発による品質担保と改善スピードの向上

開発プロセスに AI 駆動開発を採用し、コードレビューやテスト工程における品質担保を強化しながら、大規模な再構築を実現しました。今後も継続的な機能追加と品質改善をスピーディーに行える体制を整えています。

Flutter への移行とマルチプラットフォーム対応

開発基盤を Flutter に移行しました。これは、2027 年に必須対応となる iOS の新デザイン言語「Liquid Glass」への対応を見据えたものであると同時に、マルチプラットフォーム化に向けた準備でもあります。これまで iOS 版のみでの提供でしたが、今後は Android 環境での活用も見据えた基盤整備を行っており、より幅広い現場での導入を可能にします。

■ 建設業界の課題解決に向けて

SPIDER+は、もともと当社自身の建設業務経験にもとづき、建設現場の課題解決・効率化のために開発されたことを原点としています。非住宅の大規模な建設現場で「本当に使えるもの」を、顧客と共に追求してきた経験が、プロダクトとしての実用性に直結しています。

新アプリへの移行につきましては、お客様の現場運用への影響を最優先に考慮し、段階的にご案内してまいります。なお、新アプリは現時点で日本語のみの対応です。

今回のリニューアルを機に、当社は建設業界全体が抱える人手不足・技能承継・生産性向上等の課題の解決に向けて、さらなる機能拡充を進めてまいります。

■ SPIDER+ アプリ概要

項目	内容
製品名	SPIDER+
提供開始日	2026 年 11 月 17 日（順次提供拡大）
対応 OS	iOS（iPad・iPhone） Android は今後対応予定、時期については決まり次第お知らせします
関連情報掲載先	SPIDER+ 最新情報・アップデート情報 https://spider-plus.com/functions/latest-updates/
URL	https://spider-plus.com/

SPIDER+アプリに関するお問い合わせ先

アプリのダウンロード方法や操作方法など、新アプリのご利用に関するお問い合わせは、以下サポートセンターまでご連絡ください。

▼SPIDER+サポートセンター問い合わせフォーム
https://helpfeel.com/spider-plus-faq/contact

以上